



八王子市 市民活動支援センター

市民活動通信

平成16年3月
第3号
春号

編集・企画 八王子市民活動協議会
発行 八王子市市民活動支援センター
〒192-0083 東京都八王子市旭町12番1号ファルマ802ビル5階
TEL.0426-46-1577 FAX.0426-46-1587 <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp>

第2回 お父さんお帰りなさいパーティー —生きがい探しのキッカケづくり—

平成16年2月21日（土）午後1時から4時半まで、八王子労政会館において、八王子市民活動協議会主催（八王子市後援）のイベントが開催されました。

このイベントには二つの大きな目的があります。一つは退職前後の男性が地域参加するきっかけの場を提供することであり、二つ目は八王子市民活動協議会と活動団体とのコラボレーションの体験を通してネットワークを形成することです。今回のイベントにより、この大きな目的に向けて、また一步前進することができたのではないのでしょうか。

■予定を大幅に超えた申込み

朝日新聞、読売新聞、アサヒタウンズ紙で本パーティーの紹介記事が掲載されたためか、八王子市以外からの参加希望もあり個人の参加者は160名を超える盛況ぶりでした。申込者の平均年齢は62.6歳で、女性の参加は予想を上回る14%を占め、女性の関心も高いことが分かりました。そして、団体からの出席者、実行委員、学生ボランティア、市職員を合わせた全体では234名に達しました。マスコミの関心も高くNHKラジオや朝日新聞、八王子テレメディアの取材がありました。

■第1部は地域活動に関する情報伝達が主体

八王子市民活動協議会会長の浅野理恵子の挨拶で始まり、続いて市市民活動推進部長の白柳和義が市と市民との協働方針について説明しました。基調講演は「退職後の男の楽しい地域暮らし」と題して八王子市立長池ネイチャー

センター館長の富永一夫さんから、話していただきました。その後市民活動をめざす20団体の紹介と発表がありましたが、シニア自身がその発表を行ったことがこのイベントらしい特徴でした。

■活発だった第2部交流会

参加者と団体メンバー、協議会関係者が、より詳しい情報交換を目的に交流会を行いました。交流会は大変に盛り上がり、いろいろな方々と話ができて出席してよかったという声が会場で聞かれました。中締めで市民活動支援センター長の吉永鴻一から今日のパーティーがシニアと学生によって企画運営されたことが紹介され、市民にはすばらしい力があること、好きなこと、出来ることから、市民活動を始めてみるのが大事だという参加者一人一人へのエールがあり、パーティーが一層盛り上がり、参加者の満足そうな顔がたくさん見られたことが印象的でした。



◆「アクティブ市民大学」の名称が変わります◇

アクティブ市民大学は、平成16年4月から「アクティブ市民塾」となります。八王子市内で市民活動している団体の実践報告と交流を目的とした講座です。

- ※ 市民活動参加への第一歩をみつけよう！
- ※ 団体と団体をつなぎます！

●アクティブ市民塾「草の根の国際交流16年」 ～今できることは……～

日時：4月17日（土）午後6時30分～8時30分
講師：八王子国際友好クラブ会長・塚本回子さん
定員：20名（先着順）
申込：Faxまたは電話で市民活動支援センターにお申込下さい

12/13 アクティブ市民大学

「住み慣れた地域で暮らしたい」～たすけあいの文化を築く活動～



講師はNPO法人「長寿社会を考える会」理事長の小田島康子氏。

会の設立経過や高齢者在宅介護支援への取り組み、介護保険事業の現状と問題点、在宅介護事業の実施上の問題点など、小田島氏の経験談を中心に説明されました。参加者からは、非常にわかりやすく、有意義だったとのコメントをいただきました。その後情報交流会を行いました。(20名参加)

12/24 アクティブ市民大学

「誰もが生き生きと地域の中で暮らし続けるために」 ～地域福祉を自分たちの手で～



講師は、「ゆうやけの里・地域フォーラム」事務局長の芝敏子氏。

恩方にある東京都八王子福祉園は、重度の知的障害者が暮らす施設。障害者がひとりの市民として暮らせる地域づくりを目指してフォーラムを開始しました。暮らしやすいまちづくりのために「よりあい会議」の意見を市の福祉施策等へも反映するなどその積極的な取り組みについて説明されました。

その後活発な情報交流会を行いました。(24名参加)

1/10 アクティブ市民大学

「保育園をNPO法人で開設する意義」 ～“安心して楽しい”信頼に応える子育て支援を目指して～



講師は、NPO法人「保育所 風の子」の遠藤登氏。

「信頼に応える子育て支援ってなんだろう？」という考え方が法人化のきっかけで、昨年6月に保育園を法人化し、保育中の様子をリアルタイムで見ることができるライブカメラの設置やホームページなどを取り入れ、開かれた保育園運営とそのユニークな取り組みについて話されました。

その後活発な情報交流会を行いました。(18名参加)

1/28 アクティブ市民大学

「くらし・子ども・出会いを楽しむ」 ～ひとつのコンサートから拓がった子育ての輪～



講師は、子育てママの会「わらわら」の富重朝子氏。

活動が制約されがちな子育て中の女性にとって、同じ問題を抱える仲間との出会いの場は、きわめて重要との考えから会を発足。会員によるイベントの企画運営は、創造性の発揮や自己実現の機会ともなっており、イベントの積み重ねや顔の見える交流が最も重要で、活動拠点が確保される意義は大きいとのこと。その後の情報交流会は、講義内容が意見を触発し活発に行われました。(16名参加)

2/14 アクティブ市民大学

「環境・農業・雇用を生ごみがつなぐコミュニティビジネス」 ～生ごみを資源として生かす活動から～



講師は、NPO法人「21世紀自然循環研究所」理事長の近岡吉雄氏。

1994年頃から産業廃棄物や家庭の廃棄物が大きな社会問題となってきました。工場や一般家庭からの生ごみは、完全循環できるものです。堆肥化装置や高速発酵装置を活用するしくみをつくることによって、雇用や地域ビジネスにつながっていくとの話がされました。

その後活発な情報交流会が行われました。(23名参加)

2/25 アクティブ市民大学

「地域で自分らしく働きたい」 ～食を支える活動を事業に～



講師は、NPO法人「食事サービス加多厨」前代表の阿部和子氏。

加多厨は、自分で食事をつくるのが難しい高齢者に対し、食事を届ける給食サービスを行っています。子育てを通して食の安全問題、環境問題に関心を高め、仲間11人と事業を立ち上げた経緯や活動状況を説明されました。交流会では、移送サービスとの協働が議論されました。(17名参加)

八王子市民活動協議会主催

NPOマネジメント講座 2月1日開催

会場：八王子労政会館

講師は、I I HOE「人と組織と地球のための国際研究所」代表者の北川秀人氏。各団体が日常的に直面する身近な問題に焦点を当て、グループワークで問題を解決する過程を体験しました。参加者の多くは、各団体の責任者であり、自分が決意すれば新しいやり方を組織内に導入できるという感触を得たようです。

(28名参加)



支援センターの



八王子市民活動支援センター長

吉永 鴻一

超分野・超世代で 実践あるのみ！

まちづくりに参画すると、ひとり一人が生き生きしてきます。ひとが元気になるとまちも元気になります。市民活動支援センターは、市民活動の活性化のお手伝いをするために昨年6月24日にオープン、今までおおぜいの皆様にご利用いただきました。2,454件以上！これは2月までの8か月間でコピーや電話など全てを含めたアクセス総件数です。うち窓口での相談や問い合わせは、来訪727件、電話1,119件。市が行った市民満足度調査でも窓口対応などについて4点満点中3.8の評価をいただきました。「必要な情報だけでなく他分野の情報までいただきチャンスが広がり人生楽しくなりそう」「スタッフの丁寧な対応がいい」などのご意見には、励まされます。

センターで行なったイベントも喜ばれています。八王子まつり参加、市民団体交流会、アクティブ市民大学（市内で活躍している団体の方が講師）と交流会12回、専門相談、市職員との研修会、市民活動入門講座（講師：松原明氏）、広報紙発行など。協議会としては、学生サロン、シニアサロン、会員サロン、いちよう祭りいきいき広場、NPOマネジメント講座（講師：川北秀人氏）、お父さんお帰りなさいパーティー（総勢230人強）などを開催しました。これからも、市民活動活性化を願う皆様の“志”実現のお手伝いをさせていただきます。どうぞお気軽にお寄り下さい。

◇支援センター・スタッフ募集◇

市民活動協議会では支援センター・スタッフを募集しております。（八王子市在住・在勤・在学の方）

- | | |
|--|--|
| <p>1. 市民活動コーディネーター
【勤務場所】支援センター
【勤務時間】午前11時～午後6時、週4日勤務。市民活動に関する個人・団体への対応。
(謝金：月7万円)</p> <p>2. 受付・庶務のパートスタッフ
【勤務場所】支援センター
【勤務時間】午前10時～午後5時、週2～3日の勤務。受付、庶務、簡単な経理業務など。パソコンの出来る方。時給：710円(実働時間)</p> | <p>3. 受付締切
4月22日(木) 面接4月24日(土) 午前中</p> <p>4. 問い合わせ先
八王子市民活動支援センター
TEL 0426-46-1577</p> <p>5. 専門分科会ボランティア委員
総務、広報、啓発、データベース、相談など、各種分科会で活動していただきます。(無償・随時受付)</p> |
|--|--|

ボランティアの募集・イベント情報

防犯パトロール

- 【内 容】八王子等繁華街における防犯パトロール、清掃活動など
- 【連絡先】日本ガーディアン・エンジェルス 武蔵野支部
TEL 042-228-4430
担当者：浅田 淳(090-4379-8532)
- 【条 件】無償。16歳以上。

メンタルアドバイスセンターのお仕事

- 【内 容】①心理カウンセラー養成に伴う実技
カウンセリングの相手(クライアント)
②心理カウンセリング講座受付
- 【連絡先】NPO法人メンタルアドバイスセンター
TEL 0426-69-7077 FAX 0426-69-7078
メール bxw02555@nifty.com
担当者：飯島 美枝子
- 【条 件】有償。資格は必要ありません。
①カウンセリング後にレポート作成
②3時間以上で500円

コンサート運営スタッフ

- 【内 容】事務作業、コンサート時のチケットもぎり・パンフ渡し、市内各企業へのPR・協力の依頼他
- 【問合せ先】NPOチェロ・コンサートコミュニティー
TEL 0426-56-3362 mail info@cassado-cello.jp
- 【条 件】パソコンができる方歓迎。来年10月には「国際チェロ・コンクール」の開催で語学のできる方必要。

子育て相談センターのボランティア

- 【内 容】誕生会カードや名札の作成、学習会時の託児のお手伝い等
- 【連絡先】八王子市子育て相談センター
TEL 0426-35-4152 FAX 0426-35-4153
担当者：斉藤、児玉
- 【条 件】無償。資格は必要ありません。

福祉園のお手伝い

- 【内 容】①趣味活動のお手伝い
音楽、陶芸、手工芸、園芸作業など
②福祉園で開催する行事のお手伝い
盆踊り(7月)、福祉園祭(11月)
- 【連絡先】東京都八王子福祉園
福祉サービス第2課サービス第9係
TEL 0426-51-4594 FAX 0426-51-2052
メール noi@nxb.ttcn.ne.jp
担当者：村上 正
- 【条 件】無償。資格は必要ありません。

あったかホール内の樹木の剪定

- 【連絡先】リサイクル工房運営協力会
TEL 0426-56-4126 FAX 0426-45-0133
担当者：大澤
- 【条 件】無償。樹木剪定のできる方。

～体験者が語る～

こころの病と生きる

- 【日 時】5月27日(木) 13:30～14:45
- 【内 容】特別講演“こころの病と生きる”
こころのカウンセリング入門講座
- 【会 場】クリエイトホール
(JR八王子北口徒歩4分)
- 【参加費】2,000円(日本ウェルネット
会員1,000円)
- 【定 員】150名(申込順 5/15締切)
- 【申込み】往復はがきに「特別講座」と住所・氏名・年齢・電話番号と返信面の宛名を書いて、5/15(必着)までにNPO日本ウェルネット事務局(〒193-0941 八王子市狭間町1763-1 サンライズ朝倉103)へお送りください。
- 【主 催】
特定非営利活動法人 日本ウェルネット

気軽に楽しく “健康吹矢”

- 【日 時】4月4日(日)、25日(日)
13:30～16:30
5月9日(日)、30日(日)
13:30～16:30
- 【内 容】初心者体験会、練習会、競技会、段、級位認定会(希望者)
- 【会 場】クリエイトホール(JR八王子北口徒歩4分)
- 【参加費】1,500円(日本ウェルネット
会員1,000円)
- 【定 員】150名
- 【申込み】TEL 0426-69-2728
FAX 0426-69-2738
- 【主 催】
特定非営利活動法人 日本ウェルネット

～人形劇団ひとみ座 創立5周年記念作品～

鳥に聞かされた話

- 【日 時】5月14日(金)
18:30開演 18:00開場
- 【内 容】現在社会が失いつつある自然と人間の共生、その回復の難しさ、大切さを東南アジアの島国を舞台に描きまします。人形ならではの美しくも幻想的な世界。
- 【会 場】いちようホール(小ホール)
- 【参加費】大人2,500円
子ども2,200円(3歳以上18歳未満)
※当日券はそれぞれ300円増し
- 【問合せ・申込】八王子子ども劇場
TEL・FAX 0426-45-1739
- 【後 援】八王子市教育委員会

*市民活動なんでも相談****

市民活動支援センターは、公益的な市民活動についての「なんでも相談」を受け付けています。ボランティアしたい方、NPOを立ち上げたい方、団体運営やNPO法人化の相談などお気軽にセンターへお問合わせください。弁護士、税理士、行政書士、社会保険労務士による専門相談も行っています。